

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

キッズボンド竹鼻

調査期間：令和4年11月1日～令和4年11月30日

回答職員：4名

2022年度版

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	玩具や机の配置など工夫をしている。 遊び方や利用する児童の年齢層によってばらつきも感じる。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1	0	原則として児童2.5人に対して1名の指導員を配置している。急な利用などがあると、どうしても、もう少し人手が欲しいことがある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	0	バリアフリーになっている。 思いつかない部分で配慮が必要なところがあるかもしれないと思う。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	毎日、受け入れ前ミーティングを実施。支援終了後に気になる点の話し合いをしている。週1回職員会議を実施し、意見を出し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	毎年、評価表を実施し、保護者とお話をしたり、LINEや電話で連絡を取り、保護者の意向を把握するよう努め、業務改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	0	ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0	市の福祉課や相談事業所の意見を取り入れている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	定期的に研修を行っている。（オンライン研修等）
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	Vineland-II、ASISTを職員で実施し、専門職のスーパーバイズを受けて支援計画を作成している。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	Vineland-IIやASISTを活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	担当者が原案を考え、職員会議で話し合っ て決定している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	職員会議を中心に職員間で話し合っ て案を出し合っている。1か月に同じ活動が ないようにしている。新しい活動も取り 入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	学校休業日にはイベントを多くするなど、活動等を工夫している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	子どもの状況等を考え、活動できるよう工夫し計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	受け入れ前ミーティングを行い、パート職員含めた当日職員で確認を行っている。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	0	個人記録の記入の際に特に個々の様子など話し合いながら共有している。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	支援終了後に必ず個人記録を作成し、職員間で情報共有している。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	定期的にモニタリングを行い、見直し等を行っている。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	0	0	製作、食育、お出かけ、地域交流を柱として支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	サービス担当者会議があるときは児発管が参加し、情報共有をしている。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	0	保護者とは連絡帳やLINE、電話を活用し、学校とは必要に応じて連絡を取り、適切に行っている。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	該当児童なし
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	0	関係機関連携をとって情報共有、相互理解に努めている。
	⑱	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	現在までに該当児童なし。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1	公認心理士や言語聴覚士から助言を受けている。
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	1	公共の施設（公園など）で機会は得られていると思う。今後は、もっと機会を多くしていきたい。
	㉒	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	0	機会がなかった。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	送迎時にお話ししたり、保護者との面談を行ったりして共通理解を持てるよう努めている。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	0	日々の連絡や定期的な面談を通じて支援を行っている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1	0	契約時に説明を行っている。
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	定期的に面談を行っているが、それ以外にも相談があれば、対応している。
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	1	コロナ渦で行えていない。
	㉗	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	苦情があった場合、担当指導員が管理者・児発管に報告し、保護者と面談するなど速やか且つ適切な対応をとっている。
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	毎日のFacebookのアップ、毎月の通信発行、配布を行っている。行事予定も毎月配布している。連絡体制は、LINEを活用している。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	鍵付き書庫で保管している。HP上の写真には保護者の同意を得た上、モザイクをかけている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	わかりやすい言葉や視覚化して伝えている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	1	垂直避難訓練時にお知らせを掲示したりしている。行事への招待などは機会がなかった。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	0	月1回命を守る訓練を行っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	月1回、避難経路の確認、避難、防犯、動画鑑賞等で訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	定期的な研修の中でテーマとして取り上げている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	身体拘束について児童、保護者とも説明をし、了解を得ており、運営規定に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	保護者が医師から受けた情報に基づいて対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	事業所内で共有している。